



府内自治体初 ベビーケアルームを庁舎に設置

豊中市は、子育てしやすい環境を整備するため、小さなお子さんを連れて市役所で手続きをする際の負担を軽減し快適に過ごせるよう、府内自治体で初めて庁舎内に完全個室型のベビーケアルーム「mamaro」を設置します。（メーカー調べ）

9月1日（金）から利用可能で、授乳、オムツ替えはもちろん、ソファでゆっくりと休憩していただくこともできます。

設置や機能の概要

【設置数】 2台

【設置場所】 第一庁舎1階エレベータ横、第二庁舎3階エレベータホール北側

【形状、機能等】

- 完全個室型（内鍵付き） ※上部開口から随時換気
- （横）180 cm （奥行）90 cm （高さ）200 cm ※畳1畳分
- ソファあり（オムツ替え可能）
- コンセント（100V）、LED照明あり
- 紙オムツ処理機も設置

※取材を希望の場合は、下記問い合わせ先にご連絡ください。



外装



内装



紙オムツ処理機

【報道機関からの問い合わせ先】

総務部 行政総務課

担当：藤原・藪原 TEL：06-6858-2823

E-mail：choushakanri@city.toyonaka.osaka.jp